

心こそ大切

戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない

(ユネスコ憲章前文より)



原爆死没者慰霊碑に参拝



韓国原爆犠牲者慰霊碑に参拝

十月十五日、韓国UNESCO大邱協会友好訪問団（団長 宋承達会長ら七名）をお迎えした。国際ホテル

で歓迎昼食会で再会を喜んだ後、湯来ロッジの温泉の湯で疲れをいやされた。翌日は神田山荘で昼食後、特

別養護老人ホーム（神田山長生園）を訪問して、横山管理部長から日本の介護制度について説明をお聞き

北川会長

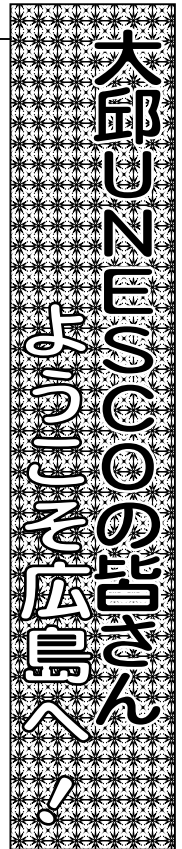
平和の絆さらに深めよう

宋会長

学んだ文化伝えていく

訪問団7名

広島ユネスコ協会が受け入れ



韓国原爆犠牲者慰霊碑に参拝

歓迎会やホームビジットで相互交流



ホテルでご一行を出迎え

し、園内を見学した。質疑応答で日韓の介護制度も明らかになった。平和公園では韓国原爆犠牲者慰霊碑と死没者慰霊碑に参拝、献花された。初めての訪問団員二名が原爆資料館を熱心に見学された。

午後六時半から歓迎夕食会（三輪櫻山荘）では、会員二十七名が心温かくお迎えして、交流を深めた。北川会長の「絆深めよう」との歓迎挨拶後、宋会長が「広島で学んだ文化を伝えていく」とのお礼の挨拶と団員紹介をされた。記念品交換では、大邱から色彩鮮やかなチマチヨゴリ、広島から美しい和服と子供の着物のお土産の交換がなされた。古田副会長の音頭で乾杯があり、しばらく美味しい和



記念品を交換しました



広島メンバーは合唱で大邱の皆さんを歓迎



日・韓共に手をつなぎ永遠の平和を誓いました



神田山長生園を見学

食料理を賞味した。五テールで和やかな会話が行われた。アトラクションでは、大邱広域市の生涯教育フェスティバルに参加された、広島文化グループのメンバーである田中正憲さんが、傘廻しと尺八を演奏され、山村ふさゑさんが、見事な手さばきで



宋 会長



北川会長

手品を披露され盛り上がった。日韓カラオケ合戦では大邱協会から宋会長、呉喆漢副会長、金孝哲理事が歌を絶唱。広島からゲストの田中さんが一人で、男女デュエットを見事に歌い、北川会長、亀井理事が歌で応戦された。松原副会長が閉会の言葉を述べた。訪問団は井上理事(井口神社の神主)のお招きで、百三十年の伝統がある子供神楽を観賞した。また、神社でお世話をなさっている梶山正照氏宅にご招待いただき、手作りの料理をご馳走になりました。地元の方々と懇談でき

十七日、訪問団四グループが理事宅にホームビジット。日本の家庭生活を体験され、家族との交流が行われた。午後二時、広島駅から帰途につかれた。宋会長から「私たち訪問団を、広島ユネスコ協会の皆様が創意工夫されたプロ



ホームビジット

グラムで心温かくお迎えいただき、短期間の滞在でしたが、心がかよう交流ができましたことに心から感謝致します」とのご丁寧なお礼状をいただきました。両協会は両市が姉妹都市



ホームビジットで楽しく

提携事業として、二〇〇三年から始めている広島大邱青少年交流事業(夏休み期間中実施)の実行委員会委員として協力している。今後、両協会の事業の中で相互に取り入れてできる事業を検討していきたい。例えば、私たちが八月十五日に実施している「平和の鐘を鳴らそう」、地域社会で活発な国際交流活動を行っている学校や団体を表彰する「新春フェスタ」、一方、韓国UNESCO大邱協会が行っている高校生対象の実践活動の発表会などを研究してみたいと考えている。

(国際部会長 藤井正二)

第六十六回日本ユネスコ運動全国大会が、九月二十五日・二十六日の二日間、平城遷都一三〇〇年で賑わう奈良市において、全国から八百人の参加のもと盛大に開催されました。当協会からは、北川建次会長ほか

「和をもつて買しつなぐ」 聖徳太子の精神を 平和の未来に生かせ

ユネスコ全国大会に参加して 副会長 古田碩永

六名が参加しました。大会冒頭、日本ユネスコ協会連盟松田昌士会長が挨拶。「大会テーマにある聖徳太子の『和』の精神は、世界平和を目指すユネスコ精神にも通底、核兵器廃絶に向けて世界がようやく動

きだした今、目標は大きいがわれわれ一人ひとりの小さな力が積み重ねられれば、必ず前進する。みんなで努力をしよう」と別掲「核兵器のない世界へ向けての宣言」を読み上げられました。ついで奈良国立博物館西

（今の共生社会）の建設を祈念して、一人ひとりの小さな力を集めて大仏の建立に当たったことなどを紹介しながら、それらの精神を受けた「心をこめ、命をこめ、魂をこめ」でこれまで先人が大事にし伝えてきた有

山厚氏の「子どもたちに伝える日本文化」と題する基調講演。同氏は聖徳太子が説いた「和」はみんなが支え合い、感謝の心を持たなければ成り立たないこと、聖武天皇はすべての動物・植物がともに栄える世の中

形、無形の日本の文化について、共感を得てきた自らの体験を披露。これから若い世代に日本の文化を継承していくことの必要性を力説されました。「日本の文化を未来へ」と題するシンポジウムには、法隆寺管長、東大寺長老、春日大社宮司らが登壇。聖

徳太子も聖武天皇も、さまざまな苦難の道を歩まれながら、平和で幸福で安らかな理想社会をもとめて来られた、その心は奈良の都においてさまざまな寺社が宗派を超えて、お互いを認め合い、支え合い、守り合うという共通の役割を持った

〇〇年祭メイン会場の平城宮跡の見学。若草山と春日山の織り成す絶妙の風景に映える復元大極殿などに、古の「心の中に平和のとりでを築く」営みを感じ、感銘を覚えた全国大会となりました。

鳥取・倉吉市で中国ブロック活動研究会

と題するシンポジウムには、法隆寺管長、東大寺長老、春日大社宮司らが登壇。聖徳太子も聖武天皇も、さまざまな苦難の道を歩まれながら、平和で幸福で安らかな理想社会をもとめて来られた、その心は奈良の都においてさまざまな寺社が宗派を超えて、お互いを認め合い、支え合い、守り合うという共通の役割を持った

二〇一〇年度中国ブロック・ユネスコ活動研究会が鳥取県倉吉市で九月十八日（土）・十九日（日）の二日間にわたって開催されました（写真）。今回のテーマ「守り伝えよう、世界遺産・ジ

私たち民間ユネスコ運動を担う者は、世界平和の実現を目指して、第二次世界大戦後、一貫して市民運動を展開してきま

核兵器のない世界へ 向けての宣言

遺産に登録（一九九六年）し、また本年、マニラ諸島のビキニ環礁を世界文化遺産に登録（二〇一〇年）しました。人類全体がこれら遺産を記憶にとどめ、惨禍を再び繰り返さないためには、核兵器のない世界をつくらなければなりません。

のオバマ大統領が核廃絶に強い姿勢を示して以来、地球上から核兵器を無くす機運が高まっています。本日、「和をもつて貴しとなす」というテーマのもと、奈良に集まった私たちユネスコ会員は、全国のユネスコ会員とともに、連帯してこの地球

上から核兵器が廃絶されることを強く訴えるとともに、市民と連帯して行動していくことを宣言します。二〇一〇年九月二十五日 第六十六回日本ユネスコ運動全国大会より奈良 運動法人 日本ユネスコ協会連盟



オパーク・未来遺産運動」の元で、参加者約八十名は山陰ジオパークなどの取り組み活動の発表を聞き、熱心に研さん協議すると共に、ユネスコ会員の交流を深めました。

（事務局長 藤井孝行）

昨年、アメリカ合衆国

にも、連帯してこの地球

にも、連帯してこの地球

ESDの推進と持続可能な社会

3回シリーズ(下)

お答えします



中山修一氏
元日本ユネスコ国内委員
広島大学名誉教授

質問1 各国の取り組みに、温度差や認識の違いがありますか

大きな違いがあります。先進国が、環境保全や地球温暖化防止を優先課題にするのに対し、途上国は、貧困の削減、初等教育の普及、保健医療の向上などを第一優先と考えています。また、ESDがライフスタイルの転換を求めていることから、アメリカは、取り組みに意欲的ではありません。

質問2 現場における具体的な負担や課題について、二、三事

例を紹介してもらえますか
ESDの先進事例として、岡山市京山地区が有名です。そこでは岡山ユネスコ協会と地区公民館が中心となり、地区内の河川環境保全活動を中心に、地区の小学校を巻き込んで進んでいます。この市民参画ESD事業は、国連大学が世界に展開するESD推進拠点センターの指定を受けました。

それは市長の熱意で市環境課にESD推進の職員を置き、市民活動を支援する体制を整えたことが高く評価された結果です。

ライフスタイルの転換を求めるESD

世界が待つ日本(広島)発のESD

これまで
の進捗状況を踏まえ、二〇一四年の達成目標年度までに望まれることは、全国のユネスコ協会が、ESD推進運動の支援体制を整えることが、世界に誇れる目標となると思います。教育基本法にもとづき策定された教育振興基本計画は、持続可能な社会を創る力を育てる教育をESD推進の柱とし、向こう五

質問3 これまでの進捗状況を踏まえ、二〇一四年の達成目標年度までに望まれることは

また、推進には、地元の岡山大学なども組織的に支援しています。ESDの推進には、地元の大学の協力が欠かせません。この優れた取り組みは、韓国など外国からも視察団が訪れるほどです。

シリーズ上・中の質問要旨抜粋

第二回(七十四号)

- ESDの英訳・語訳は何ですか
- 何をしようとしているんですか
- ESDとユネスコの関係について。計画発足までの経緯について
- 「ESD」国際実施計画のベースには、ゴルバチョフ元ソ連大統領の理念なども参考に
- 提案国日本の取り組みと責任に

第二回(七十五号)

- ESDが目指す「平和で民主的な持続可能な社会の構築に寄与する人づくり」とはどんな人づくり
- 教育現場での推進内容とユネスコスクールとの関係について
- ESDの広島県などの取り組み状況について、実践例を挙げて下さい

年のわが国の重要施策と位置づけています。

これにより、二〇一一年度から始まる新学習指導要領では、持続可能な社会の学習が重要なテーマとなりました。また、全国の自治体版教育振興基本計画も出始めました。広島市も今年九月、同振興計画の中で市

の重要な教育目標の柱にESDの推進を位置づけました。この流れを踏まえ、二〇一四年の達成目標年度までに、全国のユネスコ協会が中心となり、地元のユネスコ・スクールを中心に、学校でのESD推進の支援体制づくりが進むことが望まれます。

質問4 改めてESDの意義と推進・日本の役割について

日本提案のESDは、明治以来、初めて世界から認められた教育革新運動です。このユネスコ教育革新運動に、日本は世界最大規模の分担金(国民の税金)を提供し、リード役を担っています。

ESDは、世界の人々のライフスタイルを平和で持続可能な社会にふさわしいものに変えることが目標です。それに対し、日本の多くの市民や教育者が、世界の人々が納得するESD推奨モデルを提案していくことは、提案国市民の責任であると言えるのではないのでしょうか。

第13回 広島ユネスコ活動奨励賞決まる

小中高校4校と社会部門6団体に授賞

広島ユネスコ協会が独自事業として推進している、ユネスコ活動奨励賞(第十三回)の授賞団体が決まりました。この賞は国際理

好評のうち英語ガイド、韓国語講座が終了

広島市青少年センターでは、今年度も広島ユネスコ協会と、五つの共催事業を開催することとしています。ここでは、すでに終わった三事業について報告します。

三事業のうち二事業は十八歳〜三十五歳対象で「平和公園を英語でガイ

県連新体制のもと、本年度総会は七月二十四日、三條公民館で広島、宮島、因島ユ協代議員(東広島、尾道は欠席)が出席して開催。

議題は、◇重点課題／ユネスコスクール登録校のフォローと学校間交流、新規開拓(広島市立小学校・中学校・高校登録ゼロ)、県内ユネスコ遺

県連協だより

会長 亀井章氏

ユネスコスクールと遺産活動専門委員会を発足

産(世界・未来・無形文化財候補)保護・啓発促進。◇体制／専門委員会「ユネスコスクール」(委員長／広島ユ協中山修一副会长)、「ユネスコ遺産」(同/日ユ協連ユネスコ推進員・宮島ユ協岡崎環常任理事)を発足。

現在Uスクール登録校は小学校/広大付、栗谷、海田東など五校、中学校/栗谷、山陽女子、広島中・高校、高校/広大付、国泰寺、井口、山陽女子、安芸府中、三津田、尾道北、誠之館、三次。今後、教育分野は県域を県内各ユ協共通の視野に入れた活動が求められます。

学校

【社会部門】①もりメイト倶楽部

②ふれあい日

Hiroshima ③ISHR ④

広島掃除に学ぶ会 ⑤広島

合唱同好会 ⑥広島ジュニ

アコーラス・フェミニン

コール広島

【学校部門】①広島市立千田小学校 ②広島市立観音中学校 ③広島市立東原中学校 ④広島なぎさ高等

ド(全三回)、「はじめてのハングル」(全五回)、最後の一事業は十五歳〜十八歳対象の事業で「高校生英語ガイド」(全二回)です。対象者が違う英語でガイドは、どちらも平和公園を案内する学習をしましたが、どちらの講座も定員を超える申し込みがあり、参加者は「外国から来られた友達

に紹介したい」「留学先で紹介したい」など具体的な目標を持って参加され、欠席も少なくとても学習熱心な方が多く、講師も感心されていきました。

残り二事業があります。来年も引き続き広島ユネスコ協会に協力していただき、青年にこのような学習機会を提供していきたい

と思っっています。

(市青少年センター)

世界はひとつを願う「平和の鐘」をつく

暑い暑い八月十五日、十一回目の「平和の鐘の集い」2010が、多くの方々のご参加を得て開



催されました「写真」。今年には戦後六十五年という節目の年であり、「平和の鐘」の作者・香取正彦氏次男、香取孝彦ご夫妻ほかご家族が、遠路お越しくださいり意義深い行事となりました。また「鐘」に刻まれている「国境のない世界地図」は改めて「世界はひとつ」であると。そして旅行中のイギリスやポーランド、中国の人々の飛び入り参加もあり、国際色豊かなものとなりました。暑い中行事を支えてくださった皆様にお礼申しあげます。(平和・世界遺産部会 柴田幸子)

「国際交流・協力の日」に写真展示

市民団体や企業などが共同して主催する「国際交流・協力の日」が、今年も十一月十四日、広島市の国際会議場などで開かれました。広島ユネスコ協会も、同会議場地下に設けられた市民団体活動を紹介するコーナーで、新春フェスタや大邱協会との交流、ユネスコサロンなどの活動



を写真パネルで展示「写真」、PRに努めました。

昭和五十二年四月、私のいる職場に転勤で来られた、古田碩永氏（現在ユネスコ協会副会長）と出逢った事からユネスコのかかわりをはじめます。入会後、幅広い分野から色々の知識を授かり、自分の心が、少しずつ



奥田 治世さん
書道研究書華会主宰

豊かになって来た事は間違いない。これ迄多くを語ってこなかったのですが、私も原爆被害者の一家族です。家も焼け、妹が水を求めて、鶴見橋の下でそのまま死亡しています。学徒動員だったので、毎年八月六日の灯ろう流しは欠かしません。ユネスコ行事の平和の鐘もついています。人生には色々悩む苦しみがつきものです。しかし継続は力なりを motto として生きて来たと思います。趣味の書道、美術鑑賞、運動、カラオケにも忙しい81歳です。



ジャンボシャボン玉づくり

恒例のべあせろべ2010が去る十月三十一日(日)、あいにくの雨の中、広島市の中央公園芝生広場で開催されました。

交流の輪広がる
べあせろべ2010 開催

この国際交流フェスティバルは、今回で二十七回目。広島に住むさまざまな国籍の人たちが一緒になって楽しめる場として、市民ボランティアが中心となって始

めたもので、この日は約五十団体がステージやブースなどで、楽器演奏や舞踊、歌などを披露し、世界の国の物産や料理なども紹介されました。当協会



バルーンアートと木工細工

どもたちと一緒に日本の伝統遊びを楽しみました。(青少年育成部会 國田 繁)

広島ユネスコ協会のひと顔



清水昌法氏
青少年育成部会理事

皆さんこんにちは。私は、青少年育成部会担当(理事)の清水です。ユネスコ活動は20歳の時に山口県の防府ユネスコ協会に加入し、平成八年から当協会にお世話になっていま

す。来年で三十年を迎えます。今後もさらに頑張っていきたいと思えます。さて、十年前のアフガニスタン・イラク戦争以来、各地で紛争が起きています。ユネスコが提唱する「一日の軍事費を教育に！」を実践すれば、どれだけの人の生活が向上するか、と考える今日この頃です。

最後に、二〇〇〇年から始まった「平和の鐘」事業が、今後も世界の隅々まで広がることを心から祈り、微力ながら応援していきたいと思えます。

日誌

- 〈8月〉
9日/広島ユネスコ活動奨励賞候補推薦委員・関係者会議 (国際会議場)
- 15日/「平和の鐘を鳴らそう」の集い。広島平和公園で、平和の鐘制作者の香取正彦氏次男ご夫妻が参加
- 〈9月〉
18/19日/中国ブロック・ユネスコ研究大会@倉吉
- 25/26日/日本ユネスコ運動全国大会@奈良
- 〈10月〉
15/17日/韓国UNESCO大邱協会友好訪問団来広
- 31日/国際交流フェスティバル・べあせろべ(中央公園)
- 〈11月〉
10日/第13回広島ユネスコ活動奨励賞選考委員会 (青少年センター)
- 14日/「国際交流・協力の日」に写真展示 (国際会議場)
- 20日/第一四回ユネスコサロン「広島弁かるた完成」広島大学大学院教育学研究科教授 町 博光 (広島国際学院大学袋町キャンパス)

〈12月〉
15日/機関紙第76号発行